

<第4回 多文化理解講座 報告> 「外国人のためのテーブル茶道」

2025年9月20日(土)、キャロットタワー4Fのワークショップルームで、「外国人のためのテーブル茶道」を開催しました。世田谷区に住む18人の方が参加し、茶道を体験しました。講師は、表千家茶道教授の川辺百合子先生です。はじめに、川辺先生がやさしい日本語で、掛け軸やお花、お茶の道具のこと、抹茶の点て方と飲み方、お菓子の食べ方を説明しました。そのあと、皆さんで抹茶を点て、季節のお菓子と抹茶をいただきました。お菓子は、秋の花「菊」の形です。



休憩のあと、お茶の歴史や抹茶の作り方を学びました。また、抹茶やお茶会のこと、茶碗や茶先について、質問がありました。

アンケートでは、「心が安らぐ、特別な体験だった。伝統について学び、静かな雰囲気味わうことができ嬉しかった」「日本での暮らしに対する見方や感じが大きく変わった」「温かいおもてなしに感謝します」「日本の文化を学び、新しい人たちと出会える素敵なイベントだった」という感想が寄せられました。

参加者の皆さんが、茶道を通して日本の伝統文化に触れ、日本の「おもてなしの心」や「感謝の気持ち」を感じることができたのであれば、とても嬉しいです。教えてくださった川辺先生と、にこたま和友会の皆さま、参加してくださった皆さま、ありがとうございました。

※ 当日は、ケーブルテレビ局「iTSCOM」の取材を受け、ニュース番組「イツコム 地もトNEWS」でこの講座の様子が紹介されました。この放送のアーカイブ配信を iTSCOM YouTube チャンネルで見ることができます (<https://www.youtube.com/watch?v=cLUQKLAYdOw>)。

取材に協力してくださった皆さま、ありがとうございました！



お菓子「着せ綿」